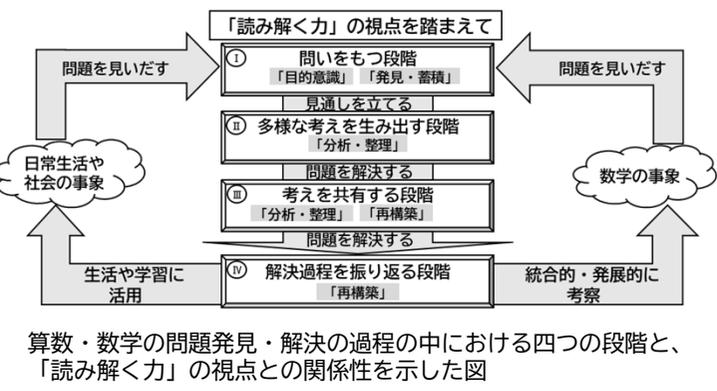


授業構想シートⅡ

学年「単元名」	第5学年「面積」(啓林館)	第12時 / 全14時
目指す児童の姿【★5】	既習事項を生かして、多角形の面積の求め方を考えようとしている。	
本時のめあて【★4】		数学的に表現する姿【★3】
多角形の面積の求め方を考えよう。		多角形の面積の求め方を、言葉とともに図や式等を用いて表現する。
働かせたい数学的な見方・考え方【★2】		・多角形を求積できる図形として捉えている姿 【目的意識】【発見・蓄積】
・四角形や五角形をこれまでに学習してきた図形が組み合わさった図形として捉える。 ・これまでに学習した面積を求めることができる図形に変形して考える。 「わける」「うつつ」「たしてひく」		・図や式を用いて面積の求め方を考えたり、説明したりしている姿 【分析・整理】 ・多角形を三角形や四角形の複合図形として捉えて、面積の求め方を説明している姿 【再構築】
Ⅰ 問いをもつ段階	Ⅱ 多様な考えを生み出す段階	Ⅳ 解決過程を振り返る段階
前時までの学習を振り返り、既習の求積方法について想起する。(必要に応じて) ・考え方(わける・うつつ・たしてひく) ・これまでに学習した面積の公式	◎図をもとに考えたり説明したりできるようにする。 〈四角形の求め方〉 式 $6 \times 2 \div 2 + 6 \times 3 \div 2 = 15$ (二つの三角形にわける) 式 $5 \times 6 \div 2 = 15$ (大きな長方形の半分とみる) 〈五角形の求め方〉 式 $5 \times 2 \div 2 + 5 \times 2 \div 2 + 3 \times 4 \div 2 = 16$ (三つの三角形にわける) 式 $5 \times 2 \div 2 + 4 \times 1 \div 2 + (5 + 4) \times 2 \div 2 = 16$ (二つの三角形と台形にわける①) 式 $5 \times 2 \div 2 + 1 \times 2 \div 2 + (2 + 3) \times 4 \div 2 = 16$ (二つの三角形と台形にわける②)	◎対角線で三角形に分けていることを確認する。 ◎三角形と台形に分けていることを確認する。 →求積できる図形に分ければ面積を求められる。 まとめ：多角形の面積は、今まで習った形に変形すれば、求められる。 ◎まとめは必要に応じて板書する。
問題：四角形や五角形の面積を求めましょう。	Ⅲ 考えを共有する段階	適用問題：次の面積を求めましょう。
めあて：多角形の面積の求め方を考えよう。【★4】 ◎各自で考えるため、必要に応じて板書する。	◎「クラス・ログ」を活用して、全員の考え方を共有できるようにする。 ◎自分とは違う考え方を見つけられるように伝える。 ◎よりすっきり簡単に求められる考え方を意識して全体で共有できるようにする。	◎今日学んだことを班で共有できるようにする。 ◎解決過程を振り返り、学びを共有できるようにして、「クラス・ログ」に蓄積する。 ・自分の解決過程を振り返り、自分の学びを整理して「マイ・ログ」に蓄積する。
見通し ◎既習の求積できる図形を確認する。(必要に応じて) ・長方形 ・正方形 ・三角形 ・平行四辺形 ・台形 ・ひし形 ◎「クラス・ログ」に考え方が入っていることを確認する。	【マイスタ】	【マイスタ】



Ⅰ 問いをもつ段階

前時までの学習を振り返り、既習の求積方法について想起する。(必要に応じて)

- ・考え方(わける・うつつ・たしてひく)
- ・これまでに学習した面積の公式

問題：四角形や五角形の面積を求めましょう。

めあて：多角形の面積の求め方を考えよう。【★4】
◎各自で考えるため、必要に応じて板書する。

見通し

- ◎既習の求積できる図形を確認する。(必要に応じて)
- ・長方形 ・正方形 ・三角形
- ・平行四辺形 ・台形 ・ひし形
- ◎「クラス・ログ」に考え方が入っていることを確認する。

Ⅱ 多様な考えを生み出す段階

◎図をもとに考えたり説明したりできるようにする。
 〈四角形の求め方〉
 式 $6 \times 2 \div 2 + 6 \times 3 \div 2 = 15$
 (二つの三角形にわける)
 式 $5 \times 6 \div 2 = 15$
 (大きな長方形の半分とみる)
 〈五角形の求め方〉
 式 $5 \times 2 \div 2 + 5 \times 2 \div 2 + 3 \times 4 \div 2 = 16$
 (三つの三角形にわける)
 式 $5 \times 2 \div 2 + 4 \times 1 \div 2 + (5 + 4) \times 2 \div 2 = 16$
 (二つの三角形と台形にわける①)
 式 $5 \times 2 \div 2 + 1 \times 2 \div 2 + (2 + 3) \times 4 \div 2 = 16$
 (二つの三角形と台形にわける②)

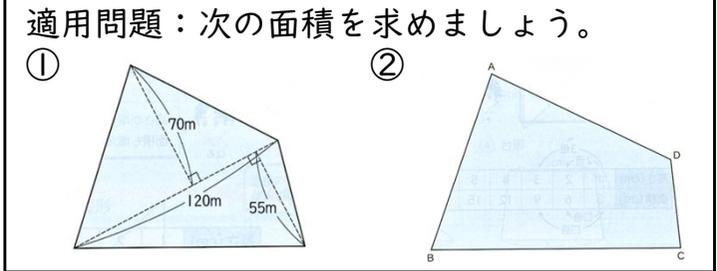
Ⅲ 考えを共有する段階

- ◎「クラス・ログ」を活用して、全員の考え方を共有できるようにする。
- ◎自分とは違う考え方を見つけられるように伝える。
- ◎よりすっきり簡単に求められる考え方を意識して全体で共有できるようにする。

Ⅳ 解決過程を振り返る段階

- ◎対角線で三角形に分けていることを確認する。
- ◎三角形と台形に分けていることを確認する。
→求積できる図形に分ければ面積を求められる。

まとめ：多角形の面積は、今まで習った形に変形すれば、求められる。
◎まとめは必要に応じて板書する。



- ◎今日学んだことを班で共有できるようにする。
- ◎解決過程を振り返り、学びを共有できるようにして、「クラス・ログ」に蓄積する。
- ・自分の解決過程を振り返り、自分の学びを整理して「マイ・ログ」に蓄積する。